

IMGUメッセージ

第11期(2024年度) 定期本部大会 特別号

労働組合は2024年10月から新たな活動期間がスタートしました。その区切りとなる定期本部大会の様子をお知らせするとともに、今後の活動の基盤となる運動方針や、組合役員の紹介を本誌を通じてお届けします！

第11期
本部運動方針テーマ

ビー ワン・エム・ジー・ユー
Be『I(One)MGU』
～みんなで描く『ありたい姿』を実現しよう



CONTENTS

- | | | | |
|---|-----------------|----|------------------|
| 2 | 本部執行委員長挨拶 | 11 | 議案に寄せられた質問・意見 |
| 3 | 定期本部大会の議案 | 12 | 第11期組織図と役員紹介 |
| 4 | 第11期本部運動方針について | 17 | 組合事務所・共済会 窓口のご案内 |
| 7 | 第10期本部運動方針の振り返り | 19 | 政策政治活動～田村まみ議員～ |
| 9 | 第10期活動表彰 | 21 | 広報からのご案内 |

メンバーのみなさん、
第11期も
よろしくうさ～！



本部執行委員長 挨拶



本部執行委員長 菊池 史和

皆さま

日頃よりIMGUの活動にそれぞれの立場で参画頂きありがとうございます。期のスタートにあたって、今期の運動方針の考え方についてコメントさせて頂きます。

まず、今期もこれまで同様に現場活動に最も力を入れて取り組んでいきます。現場活動の重要性について改めて申し上げますと、この活動が労働組合の存在意義とも言える活動だからです。

私は、労働組合の存在意義とは、コーポレートガバナンスの機能を発揮することだと考えています。昨今、コーポレートガバナンスの重要性はますます高まっており、当社グループにおいてもその体制は強化されています。

しかしながら、現場の課題や実態をもとに会社に対して率直に意見・提言できるのは労働組合以外存在しないと思います。そういう意味では、労働組合が現場の課題や実態を的確に把握し、常日頃から改善活動に取り組んでいる必要があります。

特に、近年では私たちを取巻く環境は目まぐるしく変化をしており、それぞれの職場の課題は過去と比較しても多様化・複雑化してきています。それらの課題にきめ細かく・スピーディに対応する為には、従来以上に多くの組合役員やメンバーの現場活動への参画が必要となります。

こうした考えから、ここ数年現場活動のスキーム構築(VOICEサイクル)とその実践に力を入れて取り組んできて、各職場の組合役員の皆さまが本当に積極的に活動を推進してくれたことにより、着実にその成果が出ていると言えます。

一方で、幾つか課題も見え始めました。

1つは、「聴く(現場の課題やメンバーの声の収集)」「話し合う(組合内部での議論)」「伝える(会社との議論)」「知らせる(取組みのフィードバックにより次の声を収集)」という個々の取組みは広がってきたものの、「一連の取組みを周知することで次のサイクルに繋げる」という循環になり切れていない、ということです。

2つ目は、会社の「グループ連邦戦略」の推進に伴い、グループ内出向等、人の流動化が進んだことで、従来のように各支部単位での現場活動では本質的な職場課題の解決には至らないケースが増えてきている、ということです。

こうした課題を踏まえ、これまで取り組んできたVOICEサイクルの取組みをさらに進化させることを目指して、今期の運動方針のテーマを「Be『I(one)MGU』」としました。

各支部のVOICEサイクルの質をさらに高めていくこと、そして本支部制を最大限活かして支部間で連携したVOICE活動を展開していくことに全員でチャレンジし、現場活動の実効性をさらに高めていくことを目指していきたいと思っております。

今後、本部・各支部間でも「どうすればVOICEサイクルの実効性を高められるか」という点についてさらに議論を深めていきたいと思っております。共に考え、少しでも多くの職場課題の解決に繋げ、働きやすい会社・職場を実現してまいります！

💡 定期本部大会とは？



教えて!! イングちゃん

労働組合の会議体のうち、最高議決機関で、各支部(グループ企業ごとの組合組織)の組合員の代表(本部大会代議員)が集まり、本部の方針、決算、予算、労働組合のルール(組合同規約)の改訂などの提案が行われるうさ。それらに対し、みんなで話し合い、審議の末、決定されるうさ！

第10期の活動も振り返り、新たな活動期間(2024年10月～2026年9月)が始動したうさよ～！



第11期(2024年度)定期本部大会の議案

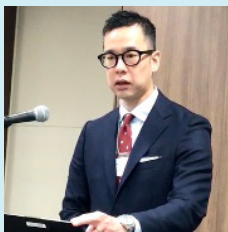
- 第1号議案【監査報告の件】
- 第2号議案【第10期(2022～2023年度)活動報告に関する件】
- 第3号議案【第10期(2023年度)決算報告および余剰金処分(案)に関する件】
- 第4号議案【第11期(2024-2025年度)運動方針(案)に関する件】
- 第5号議案【第11期(2024年度)予算(案)に関する件】
- 第6号議案【組合同規約改訂(案)の件】
- 第7号議案【組合同規約改訂の承認に関する件】
- 第8号議案【本部評議員の互選に関する件】
- 第9号議案【選挙管理委員の指名に関する件】
- 第10号議案【第10期(2023年度)活動表彰の件】



議案書はこちらから
ご確認下さい

▲ココをタッチ！

■ 本部から第10期・決算報告の後、第11期の運動方針や予算について提案を行いました。



■ 全国各支部から集まった大会代議員同士で各支部の活動や考え方について情報交換したり、第11期の運動方針を深める議論を行いました。



■ 提案に対する質疑応答の末、提案採決となり、今回の議案は満場一致で可決されました。



定期本部大会、
当日の様子は
こちらからご覧ください♪

▲ココをタッチ！

第11期本部運動方針について

- ・2024年10月3日(木)にIMGU第11期定期本部大会を開催し、労働組合本部・支部の運動方針を審議決定するとともに、第11期の活動がスタートしました。
- ・このページでは、第11期本部運動方針をご紹介します。運動方針テーマや重点ポイントを踏まえ、本部・支部ALLメンバーで『I(One)MGU～ワン・エム・ジー・ユー～』の実現に向けた活動に取り組みます。

第11期 本部運動方針テーマ

ビー ワン・エム・ジー・ユー
Be『I(One)MGU』
～みんなで描く『ありたい姿』を実現しよう

運動方針の重点ポイント

①本部と支部、支部と支部が一体となった『I(One)MGU(ワン・エム・ジー・ユー)』

- 『I(One)MGU』とは、あらためて本支部が一体となり、本支部が垣根を超えた活動を展開すること、つまり、IMGUが1つの労働組合として融合し支え合いながら、あらゆる活動に取り組む考え方やスタンスであり、第11期をつうじて目指す姿でもあります。
- そのため本部は、支部に対するサポートのあり方を労使通年協議中心へと見直し、支部の主体性と自律性を尊重しながら、支部がメンバーと一体となった主体的な意思決定をおこなう、あらたな本支部連携のかたちに取り組みます。
- また、グループ内外の人財交流がこれまで以上におこなわれるなか、各支部が考えるこれまでの「職場」にこだわることなく諸活動を推進するとともに、各支部役員・メンバー同士の交流もさらに活発におこないます。
- 『I(One)MGU』の実現により、これまで以上にメンバーが主役となった組合活動が展開されるとともに、従前の考えにとらわれない、あらたな発想や取り組みにもつながり、私たちの活動はさらに幅広く多様なものへと進化すると考えます。

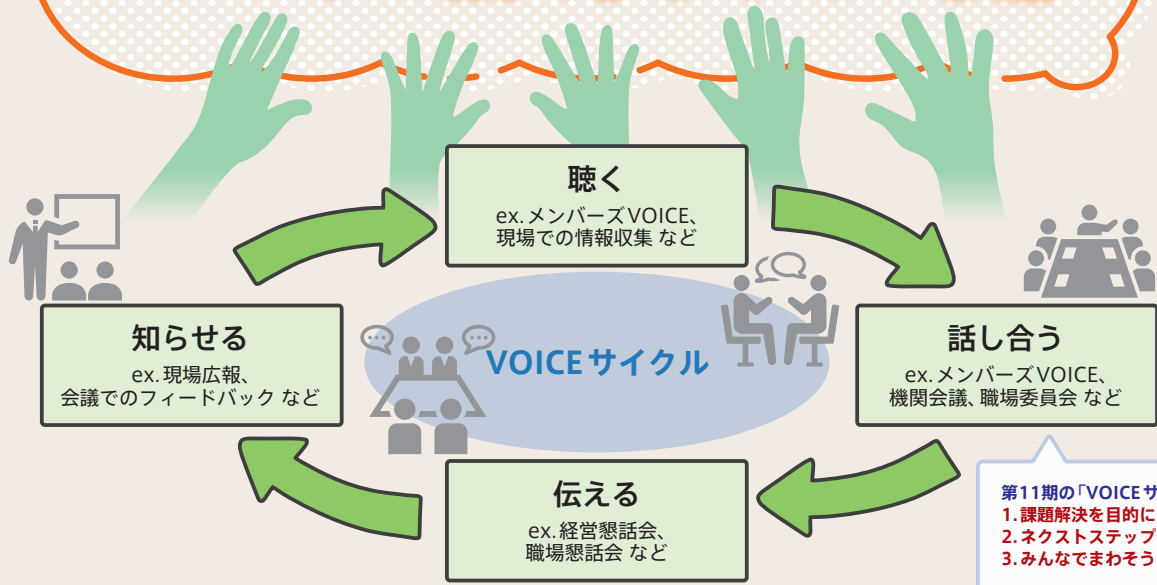
②支部の主体性と自律性による「ありたい姿」と、実現にむけた本部のサポート

- 「ありたい姿」とは、支部やそこで働くメンバーが第11期の2年間をつうじ、一丸となって目指す背伸びして手を伸ばせば届く目標であり、目標を目指し成果を積み重ねた結果、ひいてはあるべき会社・職場へと近づくものと考えます。
- 「賞与水準を引き上げたい」、「職場環境を改善したい」、「コミュニケーションを活性化したい」など、専従・兼任の組合役員のみならず、すべてのメンバーがそれぞれの立場で「ありたい姿」を思い描き、それらの実現にむけて支部はみんなで活動に参画できるよう取り組み、本部も支部に伴走しながら、必要におうじた的確なサポートをおこないます。
- くわえて、そのためには、専従役員と兼任役員の役割を明確化しながら、それぞれの役割を全うするために必要なスキル・知識の習得にむけ、本部は機会提供と仕組みを構築し、相互尊重と健全な緊張感、心理的安全性を重視した組織運営に取り組みます。

③VOICEサイクルのさらなる進化

- 第10期に新たな活動スキームとして重点的に取り組んできた「VOICEサイクル」については、職場課題解決や諸活動を推進するにあたって、サイクルが当たり前循環している状態を目指します。
- その前提としては、VOICEサイクルに取り組むことは目的ではなく、課題解決にむけた手段であることを、組織全体でこれまで以上に認識する必要があることから、ネクストステップをより強く意識し取り組みます。
- ネクストステップとは、「聴く⇒話し合う⇒伝える⇒知らせる⇒聴く…」のサイクルにおいて、次の要素を意識しそれぞれの活動に取り組むことで、目的達成にむけて4つの要素が分断されることなく、自然と循環することを指します。
- また、第10期の運動方針では、「みんなでVOICEサイクルをまわす」ことを掲げましたが、第11期でも引き続き、組合役員のみならず、例えば「聴く」、「知らせる」の要素(活動)においては、自然とメンバーも溶け込み参画できるよう、機会の提供や働きかけにくわえて、雰囲気づくりに努め、その取り組みの輪を広げていきます。

みんなで描く「ありたい姿」



ワン・エム・ジー・ユー I(One)MGU

I(One)MGUとは、IMGUが、1つの労働組合として組織全体が一体となり支え合う、**第11期をつうじて目指す姿**です。その実現により、私たちIMGUの活動は、**さらに幅広く多様なものへと進化**します

あらたな本支部連携

支部がメンバーと一体となり、主体的な課題解決や意思決定ができるよう、本部は必要なサポートのみに特化し、目標の達成にむけて伴走します

本支部の垣根を超えた活動

本部と支部、支部と支部のさらなる連携や、積極的な対外活動など、本支部の垣根を超えたさまざまな活動を推進します

役員・メンバー交流の活性化

本支部の垣根を超えた活動は、人の交流も生み、ひいてはあらたな発想や取り組みへとつながります。本部はこれまで以上に交流の機会を創造します

第11期スケジュールイメージ

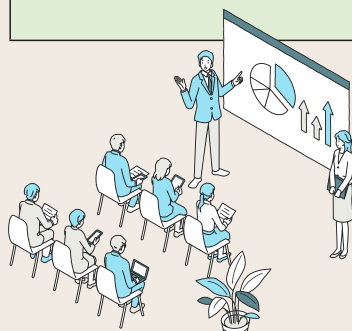
- 第10期からグループ内外の環境変化に対応し、活動を進化させること、また活動を支える人財育成を進める必要性などを踏まえ、活動期間・役員任期を「1期・1年」から「1期・2年」へ変更しています。
- 第11期についても「1期・2年」の活動期間・役員任期を継続し、本支部の活動のさらなる発展と、活動を推進し組織を支える人財育成をより高いレベルへと引き上げていきます。

2024年				2025年												2026年													
7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
			第11期 定期本部大会			2025年度「春の交渉」	本部評議員会						定期本部大会（中間）					2026年度「春の交渉」	本部評議員会							第12期 定期本部大会			
第10期後半年度				第11期前半年度（活動期間・役員任期）												第11期後半年度（活動期間・役員任期）												第12期前半年度	
				第11期前半年度（会計期間）												第11期後半年度（会計期間）												第12期前半年度（会計期間）	

第11期分野別活動のポイント

- ・IMGUは、その目的である「わたしたちの幸せを創造し続けること」、毎期の運動方針実現に向けて、さまざまな活動(分野別活動)に取り組んでいます。
- ・このページでは、分野別活動のそれぞれについて、今期の重点ポイントについてをご紹介します。より詳細について記載をした具体的な活動計画については、下部に記載しているQRコードから「第11期定期本部大会議案書」をご確認ください。

分野別活動	活動の重点ポイント
①会社とメンバーをつなぐ「経営対策活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ経営に対する、チェック機能・パイプ機能 ・支部労使間の対話促進と質の向上
②つながりによって組織を磨く「組織政策・対外活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・従前の枠組みにとらわれない組織内外をつなぐ活動の推進 ・海外店舗の従業員・組織とのコミュニケーション機会の創出と活動の幅の拡大
③それぞれの成長が実感できる「労働福祉活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・やりがい・働きがいにつながる人に関わる諸制度の構築 ・安心・安全に働き続けられる職場環境整備 ・取り巻く環境の変化への対応
④よりよい働く環境を目指す「政策・政治活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・上部団体・UAゼンセンの活動をつうじた働く環境改善 ・メンバーに政治をより身近に感じてもらう取り組みの推進 ・新たな政策実現につながる取り組みの調査・研究
⑤活動とつながりを実感できる「広報活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・IMGUの活動を広く報せるため、各種ツールを使い分けながらの積極的な情報発信と定着 ・発信内容の精査と工夫による各種SNSツールのIMGUフォロワーのさらなる拡大
⑥さまざまな事情を理解しあえる「ダイバーシティ推進」	<ul style="list-style-type: none"> ・育児・介護・疾病などの事情を抱えるメンバーの両立支援 ・「ダイバーシティ推進」そのものに対する理解浸透 ・労働福祉担当と連携した調査・研究と情報提供
⑦自己実現を支援する「メンバー教育サポート」	<ul style="list-style-type: none"> ・「ライフキャリアプランセミナー」のブラッシュアップ ・これまでのコンテンツを活用した学びの機会の提供 ・メンバーの学ぶ意欲をサポートするための活動
⑧よりよい地域・社会実現にむけた「社会貢献活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・愛の募金活動を軸とした支援活動の取り組みと、災害発生時への速やかな対応 ・この先の東北復興支援活動のあり方について検討
⑨組織の一体感を醸成する「レクリエーション活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・共通イベントや、首都圏活動委員会・地域支部活動をつうじた支部間交流推進による、グループで働く仲間の一体感醸成 ・職場親睦会補助制度による職場内の懇親機会提供
⑩IMGUとその活動を支える「役員人財育成」	<ul style="list-style-type: none"> ・専任役員を中心とした教育カリキュラムのブラッシュアップと主体的な学びや支部活動と連動した人財育成の実現 ・兼任役員に必要な知識・スキルの見極めと教育サポート



分野別活動の具体的な活動計画は右記のQRコードから確認できるうさよ

▼ココをタッチ！



P32～39をご覧ください

第10期本部運動方針の振り返り

- ・IMGU第11期定期本部大会では、第10期(2022年10月～2024年9月)の活動の振り返りについても報告がされました。
- ・このページでは、第10期運動方針テーマと重点活動の位置づけた「VOICEサイクル」についてを振り返ります。

第10期運動方針テーマとVOICEサイクルについて

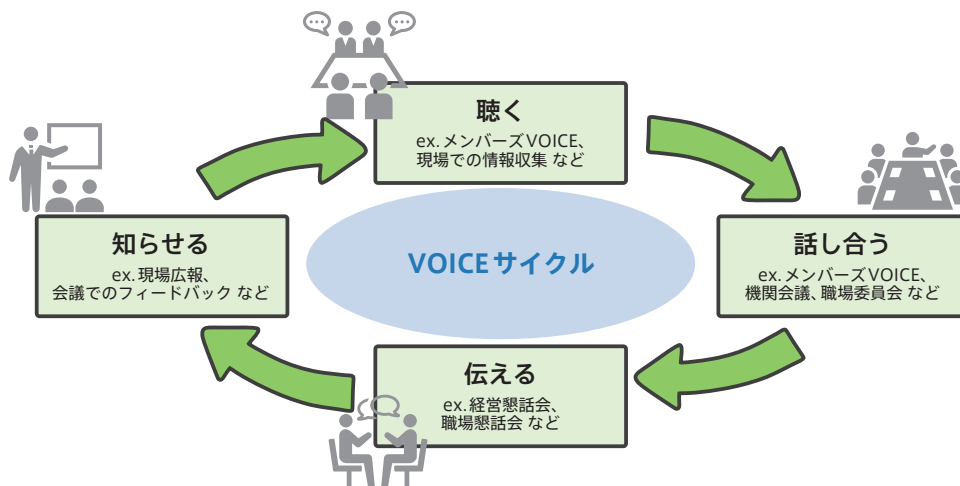
<運動方針テーマ>

みんなで「VOICEサイクル」をまわし、一つひとつ成果を積み重ね、IMGUをより強い組織へ持ち上げよう

- 会社や職場が抱える課題は大小かわかわらず、さまざまな場所で、さまざまなことが発生しています。
- その一つひとつをスピーディーに解決していくためには、専従役員の活動以上に、現場で働く兼任役員を中心としたメンバー全員での取り組みが不可欠です。
- あらゆる課題を、メンバー全員で「VOICEサイクル」をまわし解決することで、その成果の積み重ねがIMGU組織全体の力となり、メンバーがグループで働くことへのやりがいや安心感へとつながります。
- そのために本部は、グループ全体にかかわる政策を推進する一方で、各支部の活動と、その中心で取り組む兼任役員やメンバーを全力でサポートするとともに、各支部の活動を共有化しさらに磨き上げていくための仕組みづくりをおこないます。

<VOICEサイクルのイメージ>

- これまで、各支部がVOICE活動を中心に取り組んできた「現場活動」については、その名称や位置づけをあらため、これからは「VOICEサイクル」として取り組んでいきます。
- 「VOICEサイクル」は、職場の課題解決はもとより、労働福祉や経営対策といったあらゆる活動を推進するにあたって、その根幹となるとても重要なもので、4つの要素を欠けることなく取り組むことで、活動の好循環が生まれます。
- それによって、一つひとつの成果につながるとともに、メンバーの参画意識も高まり、先々の活動がより活性化するものと考えます。



第10期運動方針の振り返り

- 第10期運動方針テーマのキーワードとして掲げた「VOICEサイクル」については、各支部が活動の軸としてとらえ、例えば「伝える」では職場懇話会を新たに開催することや、「知らせる」を起点に活動を軌道に乗せるなど、4つの要素について具体的な施策まで落とし込んだ取り組みが推進されました。
- また、専従役員のみならず兼任役員にも、「VOICEサイクル」というキーワードの認知はもとより、サイクルを意識した諸活動が推進されつつあり、そういった点ではこの第10期の2年間をつうじて、一定程度浸透がはかれたものと考えます。
- さらに後半年度では、循環による課題解決と兼任役員・メンバーの巻き込み、役員の問題解決力とマネジメント力の強化をポイントに取り組むことで、「VOICEサイクル」自体を目的とするのではなく、職場課題解決にむけた取り組みへと進化させていきました。
- 以上のことから、第10期の運動方針テーマでもある、「一つひとつ成果を積み重ねる」こと、「強い組織へ持ち上げる」ことは、「VOICEサイクルをまわす」ことを軸にした活動の推進により、その礎(いしずえ)を築くことはできたものにとらえています。
- しかしながら、未だ4つの要素にもとづいた活動が独立しておこなわれ、サイクルとして循環していないことも散見されるため、組織全体としての「VOICEサイクル」の実現にむけては道半ばであるといえます。
- この先も、メンバーが関われる範囲での積極的な参画とともに、兼任役員が主役となった「VOICEサイクル」が当たり前前に循環し、現場主体の活動が展開されるよう、マネジメントの立場にある専従役員や、各支部二役(執行委員長・書記長)は、これまで以上に主体性と自律性を醸成するマネジメントに取り組む必要があると考えます。

第10期 分野別活動のポイントと振り返り

- ・IMGUは、その目的である「わたしたちの幸せを創造し続けること」、毎期の運動方針実現に向けて、さまざまな活動(分野別活動)に取り組んでいます。
- ・このページでは、分野別活動のそれぞれについて、第10期活動の重点ポイントをご紹介します。より詳細について記載をした具体的な振り返りについては、下部に記載しているQRコードから「第11期定期本部大会議案書」をご確認ください。

分野別活動	活動の重点ポイント
①「経営対策活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーが知りたい会社の動きを確認するとともに、メンバーの声や想いを会社に伝える。 ・各支部の経営対策活動における悩みごとに対して、共に考え解決する。
②「労働福祉活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体に関わる制度や働き方について会社と協議する。 ・各支部労使通年協議の成案化にむけたアドバイスと、労使協議のフォローをおこなう。
③「政策・政治活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・上部団体・UA ゼンセンの活動をつうじてメンバーの働く環境改善に取り組む。 ・メンバーにとって、政治がより身近に感じられるような活動をおこなう。
④「広報活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・IMGUの活動を一人でも多くのメンバーに知ってもらおう。 ・メンバーが知りたい情報を、わかりやすく、すぐに知れる仕組みをつくる。
⑤「ダイバーシティ推進」	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな事情を抱えるメンバー同士が「お互いさま」の気持ちでサポートし合える会社にする。
⑥「メンバー教育サポート」	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーの人生を豊かにするための学びの機会を提供する。
⑦「社会貢献活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい地域・社会実現のための一助となる活動をおこなうとともに、メンバーの社会貢献への意識を高めるための情報を発信する。
⑧「レクリエーション活動」	<ul style="list-style-type: none"> ・職場における良質なコミュニケーションと一体感の醸成を目指した活動をおこなう。 ・各支部のレクリエーション活動のさらなる活性化をサポートする。
⑨「役員人財育成」	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな活動を推進する組合役員の知識・スキル習得をサポートする。 ・IMGUを支える人財を将来をみすえて育成する。



分野別活動の具体的な計画と振り返りは
右記のQRコードから確認できるうさよ



P1～10をご覧ください

▲ココをタッチ！

活動期間と役員任期について

- ①短期・中期を意識した運動方針の遂行といった活動計画の視点、②活動をよりブラッシュアップしていくといった活動内容の視点、③役員の参画意識の醸成と体系的な教育の実施といった人財育成の視点、以上の3つの視点から、第10期から活動期間と役員任期を、「1期・1年」から「1期・2年」に変更しました。
- 前・後半年度それぞれ1年ごとに取り組む活動と、2年間をつうじて一定の成果を目指す活動と、本支部ともに時間軸を意識し計画にもとづいた活動を推進できたととらえています。
- また、その活動の内容についても、前半年度経過時点での反省と進捗状況の確認にもとづき、後半年度に修正をおこなうことや、さらに進化させることで、期初に掲げた「1期・2年」の運動方針の実現に近づいたものと考えます。
- これまで、とりわけ新任の役員にとっては、就任してから1年経過し活動に慣れてきた頃に来期をむかえてしまうといった課題に対して、1期・2年の活動期間は、運動方針や活動のさらなる理解と、モチベーション向上といった良い効果も生みました。
- くわえて、第10期の運動方針テーマでは、「みんなで」VOICEサイクルをまわすことを目指し、特に後半年度では兼任役員・メンバーのさらなる巻き込みを推進したことで、参画意識の醸成にもつながりました。また、体系的な役員人財育成と、支部統括担当の継続的なOJTの実施により、専従役員のレベルアップにもつながりました。
- しかしながら一方では、グループ全体で以前より人財の往来や人事異動が盛んにおこなわれるなか、兼任役員が2年間継続することが困難なケースも散見されましたが、従前の機関会議のあり方や活動自体を見直すこと、役員とのコミュニケーションをこれまで以上に密におこない、組合活動の意義について理解を深めることなどに各支部が取り組むことで、解決にいたったものと捉えています。
- 以上のことを踏まえ、第11期も「1期・2年」の活動期間・役員任期を継続し、本支部の活動と、活動を推進し組織を支える人財育成をより高いレベルへと引き上げていきます。

◆◆ 第10期活動表彰 ◆◆

定期本部大会では、第10期運動方針の考え方や重点政策を踏まえ、積極的に活動へ取り組み、組織・役員・メンバーに好影響を与える等、組合活動に著しい貢献のあった者および団体に対して、組合規約に基づき、活動表彰をおこないました。

多くの支部から表彰の推薦がありました。本部大会当日は、3支部が受賞しています。

また、今回の本部大会では、参加者全員による投票もおこない、最優秀賞を選定しました。

投票前に3支部からそれぞれプレゼンテーションもおこなっていただきましたが、どの支部も素晴らしく、一度の投票では決めきれず、決戦投票をおこなうといった大きな盛り上がりを見せた中、三越伊勢丹支部 浦和分会が栄えある最優秀賞を獲得しました。



最優秀賞

三越伊勢丹支部 浦和分会

活動のポイント

「時間管理の取り組み」について、兼任役員中心のテーマ別VOICEを、出席案内の発信から当日の運営まで、主体的に取り組みました。会社への提言含め、VOICEサイクルを回すことで、環境改善に繋がれたことがポイントです。



本部大会当日は、支部執行委員の井上さんが参加者全員に対してプレゼン！スライドのプレゼン資料を使って、わかりやすく説明されていました。とても熱い想いを語ってくれました！



活動表彰については、各支部のHPでも詳しく掲載しているうさ！
ぜひ、こちらのQRコードを読み込んで、チェックしてみたいうさ！

▼ココをタッチ！





三越伊勢丹 システム・ソリューションズ(IMS)支部

活動のポイント

IMS支部では、「本気のかくれんぼ」という誰でも楽しめるスポーツ要素のあるレクリエーションを実施しました。兼任の執行委員を中心に、評議員を巻き込んで企画から動員、運営まで一丸となって取り組みました。結果、60人近くが参加する大きなイベントとなり、「楽しかった」や「子どもも喜んでくれた」などの好評の声をいただきました。



▼ココをタッチ！

HPはコチラ



支部執行委員の藤本さんと名倉さんが動画を交えながらプレゼンテーションを行いました。当日の楽しそうな雰囲気が伝わり、業務上では見ることの難しい一面をお互いに見れたのだらうと思いました。



北海道統括支部 函館丸井今井直轄分会

活動のポイント

各職場区リーダーが、VOICEサイクルの「聴く」「伝える」を中心に活動の幅を広げることで、サイクル全体を強化しました。メンバーの声を集め、どのように経営に届けたかをフィードバックするテーマ別VOICEを開催、経営との意見交換を主体的に実施することで、重点エリアの課題解決に向けたサイクルを回しています。



▼ココをタッチ！

HPはコチラ



当日は、職場区リーダーの吉村さんがプレゼン！大勢の前で少し緊張しながらも、自分たちがおこなってきた活動や工夫について、丁寧に話されていました。



議案に寄せられた 質問・意見



質問

岩田屋三越支部 書記次長
松山 尚平



運動方針のキーワードであるI(ONE)MGUについて、本部と支部、支部と支部の垣根を超えると示されていますが、具体的に本部で想定されているイメージや考えているサポート活動はどのようなもののでしょうか？

組合本部担当者からの回答

I(ONE)MGUにおける本支部の連携について、これまでは、各支部に本部の統括担当のチームがいて、各支部の活動を隅々までサポートしてきました。第10期では、その統括の活動によって、各支部が本部の考え方を得られて、より主体性が増したというポジティブな面もありましたが、一方で、支部で何かしたいと思う度に本部の意見を聴くなど、支部の主体性における課題感もや出てきたという反省もあります。今後、第11期における本支部の連携について、本部としては、各支部の労使通年協議に特化してサポートしていこうと考えています。その他の支部の活動に関しては、支部が主体的・自立的に進めてほしいと思っており、これがI(ONE)MGUにおける本支部連携のあるべき形と捉えています。もちろん、様々な情報提供といった本部としてのサポートはおこなってまいります。具体的に本部主導で何かやるという想定はありません。支部がやりたいことに関しては、相談に乗り、何か本部から提供できるものはお渡ししていこうと思えます。



意見

三越伊勢丹システム・ソリューション支部 執行委員
名倉 正高



グループ連邦戦略にて、人材の往来が会社間で頻繁になってきていることについて、せっかく育てた人が現場を離れてしまうという声も現場からは出ています。人材の交流があることはすばらしいと思いますが、こういった現場の声もあるということも会社に対して、伝えてほしいと思います。

組合本部担当者からの回答

人材の往来が頻繁になることについては、いろいろな課題があるとも捉えています。例えば、グループとしては、生涯CDPを進めていこうなっていますが、それが現場の実態とマッチしているのか等については、メンバーの声をキャッチアップしながら、組合から提言もしていきたいと思っています。もちろん各支部の労使関係の中でも、課題解決に向けた話し合いは重要だと思いますので、ぜひ各支部においても話し合っただけだと思います。



質問

岩田屋三越支部 書記次長
富田 勇気



第11期の本部の運動方針における労働福祉活動に関して、メンバー1人1人のやりがい、働きがいに繋がる諸制度の構築や、グループの環境整備が掲げられていましたが、本部としては具体的にどういった取り組みを進め、どういった働き方に注目しているのでしょうか？

組合本部担当者からの回答

今後の働き方や環境整備に関する活動においては、現在のグループ労使協議の進捗も少し踏まえてお答えします。今までですと、例えば60歳以降の働き方などでは、どちらかという支部労使で話をしてきた部分も多かったと思います。一方で、70歳まで働く時代もそう遠くない将来とすると、60歳から10年もあり、グループ全体として、メンバーの今後のキャリアをどのように積み上げてもらうかといった議論も重要だと捉えています。



意見

関連グループ支部II 書記長
大橋 健二



他の労働組合との懇話会など、対外活動の強化をおこなって行く中で、本部で得た外部の情報や知識については、資料を全体で共有するなどして、活動したことをIMGU全体の知識や経験にしていけるような活動を進めてほしいと思います。

組合本部担当者からの回答

本部を中心に、直近でも同業他社のみならず様々な業界の他労組との交流会を実施してきています。他労組からいただいた情報が各支部の活動の支えになると思いますので、第11期においては随時共有していきたいと思っています。



意見

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 書記次長
鶴見 安訓



再度ボウリング大会のレクリエーションをおこなってほしいと思います。第10期にて実施した際、参加したメンバーからも好評でした。会社の経営陣からも一致団結のきっかけになったという感想を聴くことができ、とても良い機会だったと思っています。第11期もそういった機会をぜひ設定してもらいたいと思います。

組合本部担当者からの回答

ボウリング大会は、またおこないたいですね。ただ、前回、全支部対象とした中では、盛り上がったという意見もあれば、メンバーへの参加の呼びかけがたいへんだったという意見もありました。一定数メンバーから、楽しく良い機会だったという声も挙がったことは嬉しく思いますが、今後の開催方法については、参加や参加の促しにおける負担がなるべく少なくなるような工夫を検討していきたいと思っています。



退任者紹介

第10期をもって本部役員をご退任された皆さま、
長きにわたり組合活動にご尽力いただき
ありがとうございました。



本部書記次長
林 佳弘



本部執行委員
石井 高広



本部執行委員
大木 芸子



本部執行委員
廣瀬 亜沙子



本部執行委員
濱 周平



本部執行委員
白井 慶祐



監査委員
大原 邦則



本部副執行委員長
濱野 洋一郎



本部副執行委員長
本田 英治



本部書記長
津田 陽介

支部役員

三越伊勢丹
支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部副執行委員長
支部執行委員長
川原林 尚子



本部執行委員
支部副執行委員長
中村 毅史



本部執行委員
支部副執行委員長
佐藤 充彦



本部副執行委員長
支部執行委員長
田中 昭宏



本部書記長
支部副執行委員長
玉谷 謙一朗



本部執行委員
支部書記長
杉田 基彰



支部書記次長
小松 義尚



支部書記次長
眞鍋 恵



支部書記次長
田中 慧美



本部執行委員
支部執行委員
池上 芽



支部執行委員
阿部 美紀



支部執行委員
太田 美那子



支部執行委員
奥田 陽美



支部執行委員
千勝 直子



支部執行委員
吉田 厳介



支部執行委員
澤田 麻実



支部執行委員
折目 安芸



支部執行委員
馬淵 尚子



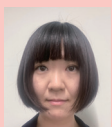
支部執行委員
名古屋 友里



支部執行委員
中村 則一



支部執行委員
染谷 あず美



支部執行委員
石津 南



支部執行委員
染谷 圭祐



支部執行委員
高橋 亜希



支部執行委員
梅澤 泰介



支部執行委員
小屋敷 透



支部執行委員
荒川 千恵子



支部執行委員
登林 隆太



支部執行委員
池田 英生



支部執行委員
北野 深雪



支部執行委員
今田 裕子



支部執行委員
渡辺 泰介



支部執行委員
岩本 智美



支部執行委員
風間 佳子



支部執行委員
阪根 尚樹



支部執行委員
安藝 琴音



支部執行委員
佐々木 直美



支部執行委員
池内 香苗



支部執行委員
恵良 菜穂子



支部執行委員
山中 愛



支部執行委員
藤野 宏美



支部執行委員
五十嵐 直



支部執行委員
渡邊 敦紀



支部執行委員
篠崎 信彦



支部執行委員
鈴木 理絵



支部執行委員
井上 亮



支部執行委員
田島 峻一郎

北海道統括
支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
吉田 貴彦



支部副執行委員長
長谷田 皓平



支部副執行委員長
秋政 涉



支部副執行委員長
保利 風太



支部書記長
木村 正男



支部書記次長
大野 康平



支部書記次長
川上 明香



支部執行委員
二瓶 椋介



支部執行委員
風林 弘紀



支部執行委員
谷脇 直幸



支部執行委員
大塚 理奈子



支部執行委員
石井 里実



支部執行委員
佐々木 優



支部執行委員
田代 桃子



支部執行委員
夏坂 華

札幌丸井三越
支部

仙台三越 支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



◀ココを
タッチ!



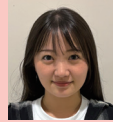
本部執行委員
支部執行委員長
工藤 翼



支部副執行委員長
真山 諒



支部書記長
若山 ひかる



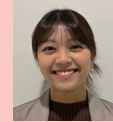
支部執行委員
岡野 実来



支部執行委員
鈴木 賢



支部執行委員
小林 誠



支部執行委員
高橋 奈々子



支部執行委員
小関 陽介



支部執行委員
相澤 優莉

新潟三越伊勢丹 支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



◀ココを
タッチ!



本部執行委員
支部執行委員長
星田 竜介



支部書記長
浦井 高志



支部書記次長
大野 夏希



支部書記次長
遠藤 香織



支部執行委員
和田 友紀子



支部執行委員
清野 千絵



支部執行委員
長谷川 雅史



支部執行委員
小林 千夏



支部執行委員
渡部 優貴

静岡伊勢丹 支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ!



本部執行委員
支部執行委員長
鈴木 恵



支部書記次長
酒井 健輔



支部執行委員
福井 智子



支部執行委員
坪内 健太郎



支部執行委員
井澤 友明



支部執行委員
三浦 夢奈

名古屋三越 支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ!



本部執行委員
支部執行委員長
中住 萌里



支部副執行委員長
松井 一兼



支部副執行委員長
牛田 陽介



支部書記長
近藤 一貴



支部書記次長
今井 麻莉



支部書記次長
大野 達広



支部執行委員
小川 紗也加



支部執行委員
竹市 すず



支部執行委員
加藤 未来



支部執行委員
高野 桃子



支部執行委員
山城 一真



支部執行委員
山本 美加子



支部執行委員
浅川 楓



支部執行委員
小畑 項士朗



支部執行委員
鋤柄 春華

広島三越 支部

運動方針は
コチラ



役員紹介は
コチラ



本部執行委員
支部執行委員長
沼 雄大



支部書記長
府川 正樹



支部書記次長
栗栖 史行



支部執行委員
長谷川 拳士



支部執行委員
森島 宏太郎



支部執行委員
城 美穂子

▲ココをタッチ!

高松三越 支部

運動方針 & 役員紹介は
こちら



◀ココを
タッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
竹本 夏輝



支部書記長
小笠原 朋希



支部書記次長
西村 祥太



支部書記次長
玉井 遼平



支部執行委員
石田 梨詩



支部執行委員
大西 小菜



支部執行委員
大熊 千晶



支部執行委員
加賀山 潤



支部執行委員
坂上 晴紀

松山三越 支部

運動方針は
こちら



役員紹介は
こちら



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
小原 健



支部副執行委員長
松江 直哉



支部書記長
西泉 桃花



支部執行委員
岡本 みゆき



支部執行委員
西村 優子



支部執行委員
松本 一馬

岩田屋三越 支部

運動方針 & 役員紹介は
こちら



▲ココをタッチ！



本部書記次長
支部執行委員長
太田 みゆき



支部副執行委員長
三浦 洵



支部副執行委員長
富田 勇氣



支部書記長
山崎 裕介



支部書記次長
松山 尚平



支部書記次長
大門 由美子



支部書記次長
鍋山 章太



支部執行委員
佐々木 翔



支部執行委員
岩下 愛磨



支部執行委員
上原 万依



支部執行委員
小林 勇貴



支部執行委員
田邊 夏菜



支部執行委員
長元 優佳



支部執行委員
大隈 早弥可



支部執行委員
林 恒夫



支部執行委員
嘉村 大輔

エムアイ フーズスタイル 支部

運動方針 & 役員紹介は
こちら



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
安川 香織



本部書記次長
支部副執行委員長
小山 満代



支部副執行委員長
片淵 祐美子



支部書記長
伊藤 洋平



支部書記次長
小川 裕美



支部執行委員
安達 恭洋



支部執行委員
伊藤 剛



支部執行委員
山崎 明



支部執行委員
渋谷 翔



支部執行委員
長島 稔



支部執行委員
古畑 直佳



支部執行委員
金子 将聖



支部執行委員
水野 司



支部執行委員
青木 礼子



支部執行委員
泉 亜紀



支部執行委員
佐藤 孝良



支部執行委員
國分 貴博



支部執行委員
杉本 猛



支部執行委員
小野塚 猛



支部執行委員
小山 綾香



支部執行委員
今野 利彦

エムアイカード 支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



◀ココを
タッチ！



本部書記次長
支部執行委員長
益田 直哉



支部副執行委員長
島野 亜衣



支部副執行委員長
山崎 喜美子



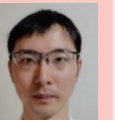
支部書記長
竹内 理絵



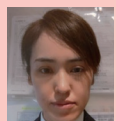
支部書記次長
幸田 美穂



支部執行委員
福田 健太



支部執行委員
窪谷 慶之



支部執行委員
小野田 真代



支部執行委員
矢野 りさ



支部執行委員
濱邊 万里代

三越伊勢丹ビジネス・ サポート支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
井口 大揮



本部書記次長
支部副執行委員長
小山 満代



支部執行委員
安倍 智紀



支部執行委員
鈴木 尚子



支部執行委員
奥瀬 麗子



支部執行委員
小杉 夏海

三越伊勢丹プロパティ デザイン支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
田中 剛



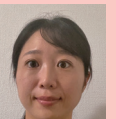
支部書記長
鶴見 安訓



支部書記次長
下村 耀子



支部執行委員
布留川 諒



支部執行委員
鱧部 紗希



支部執行委員
川村 洋右

三越伊勢丹システム・ ソリューションズ支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
黒田 祐輔



支部書記長
赤土 一行



支部執行委員
前島 珠美



支部執行委員
堀 あゆ美



支部執行委員
藤本 賢太

三越伊勢丹ヒューマン・ ソリューションズ支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
松坂 嘉昭



支部執行委員
石田 亜実



支部執行委員
山崎 真司



支部執行委員
島田 さなえ



支部執行委員
和田 宗之



支部執行委員
菊池 純子

三越伊勢丹 ニコウトラベル支部

運動方針 & 役員紹介は
コチラ



▲ココをタッチ！



本部執行委員
支部執行委員長
池田 翔太郎



支部書記長
花本 彩



支部執行委員
名村 早耶香



支部執行委員
谷脇 信子



支部執行委員
木島 将也

関連グループ 支部

運動方針 & 役員紹介はコチラ

▼ココをタッチ！



レオテックス



IMDL



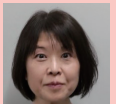
センチュリー



健康保険組合



本部執行委員
支部執行委員長
磯原 由紀夫



本部執行委員
支部書記長
五味淵 晴枝

関連グループ 支部

運動方針 & 役員紹介はコチラ

◀ココを
タッチ！



スタジオアルタ



IMGS



ソレイユ



本部書記次長
支部執行委員長
山口 善崇



本部執行委員
支部書記長
大橋 健二

組合事務所・共済会 窓口のご案内

岩田屋三越



〒810-0021
福岡県福岡市中央区今泉1-6-1
岩田屋三越今泉ビル1F
TEL 外線092-712-6870
内線815-3197

左から、松浦薫(書記スタッフ)、山崎裕介(書記長)、太田みゆき(執行委員長)、松尾志保(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~18:00

岩田屋三越今泉ビル1階に組合事務所があります。
皆さんが安心できる事務所ですので、是非お気軽にお立ち寄りください！

広島三越



〒730-8545
広島県広島市中区胡町5-1
広島三越8F
TEL 外線082-242-3259
内線834-541

左から、沼雄大(委員長)、府川正樹(書記長)、滝下まい子(書記スタッフ)

●共済会受付時間
月、火、木、金10:30~15:30

広島三越8階にございます。
小さな事務所だからこそその居心地の良さを活かして、皆さんがほっこりできる場所になればと思っています。
ぜひお気軽にお立ち寄りください😊

松山三越



〒790-8532
愛媛県松山市一番町3-1-1
松山三越B2F
TEL 外線089-934-8876
内線840-4582

上段左から、松江直哉(副委員長)、小原健(委員長)、下段左から、西泉桃花(書記長)、佐々木まどか(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~17:00

制度・働く環境の改善にむけて組合役員全員で、真剣に取り組んでいきます。身近で親しみやすい存在になれるよう皆さんと日々コミュニケーションを図っていきたく思います！
共済会の申し込みのほか、少しでもお困りごとがございましたらお気軽にご相談下さいませ(*^▽^*)

高松三越



〒760-8639
香川県高松市内町7-1高松三越
アネックス4F
TEL 外線087-825-0848
内線840-2083

左:竹本 夏輝(支部執行委員長)
右:朝倉 枝真(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~17:00

こんにちは、高松三越支部です！アネックスビル4階にあります。お昼休みや休憩時間をつかって、気軽に立ち寄って下さいね♪用事がなくても、一息つく場所としてもご利用ください😊

名古屋三越(栄)



〒460-8669
愛知県名古屋市中区栄3-5-1
名古屋三越栄店6F
TEL 外線052-252-1661
内線820-1661

左から、小柳朋子(書記スタッフ)、中住明里(執行委員長)、近藤一貴(書記長)

●共済会受付時間 不定休 10:00~17:00

栄店は6F 休憩室横、星ヶ丘店は8F 従業員食堂横に事務所があります。お気軽にお越しください！

名古屋三越(星ヶ丘)

〒464-8661
愛知県名古屋市千種区星ヶ丘元町14-14
名古屋三越星ヶ丘店8F
TEL 外線052-783-3369
内線823-3369

※常駐していません

静岡伊勢丹



〒420-0031
静岡県静岡市葵区呉服町1-7
静岡伊勢丹別館2F
TEL 外線054-252-9825
内線811-2660

左から、鈴木恵(執行委員長)、見崎真実(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~18:30

別館2階休憩所の隣に事務所があります。新聞が読めますので休憩などにお気軽にお立ち寄りください。
静岡の情報をLINEで発信しています！是非お友達登録してご覧下さい♪

新潟三越伊勢丹(新潟伊勢丹)



〒950-8589
新潟県新潟市中央区八千代
1-6-1新潟伊勢丹7F
TEL 外線025-243-7566
内線807-2251

左から、丸山由紀子(書記スタッフ)、涌井高志(書記長)

●共済会受付時間 月、火、水、金、土 10:00~17:45

労働組合事務所は、新潟伊勢丹本館7階社員食堂の奥にあります。事務所の前には新聞も用意してありますので、是非お越しください。



札幌丸井三越 (札幌丸井今井)

〒060-0061
北海道札幌市中央区南一条西2丁目
丸井今井札幌本店西館2F
TEL 外線011-205-2525
内線817-22525

●共済会受付時間
月～日10:00～19:00

上段左から、川上明香(書記次長)、
吉田貴彦(執行委員長)、木村正男
(書記長)、下段左から、小山薫(書記
スタッフ)、藤巻由美子(書記スタッフ)

働く環境や共済会の各種お申し込みなど、お気軽にご相談ください。
組合員の皆さんが居心地よく感じる事務所を目指しています！休憩スペースもありますので是非ご利用ください♪

札幌丸井三越 (札幌三越)

〒060-8666
北海道札幌市中央区南一条西3-8
札幌三越内一銀ビル5F
TEL 外線011-222-8536
内線817-33800

●共済会受付時間
月・水・金11:00～17:00

函館丸井今井



〒040-8701
北海道函館市本町32-15
丸井今井函館店2F
TEL 外線0138-32-1033
内線892-1033

●共済会受付時間
月～日 10:00～18:30

左から、下川原みゆき(書記スタッフ)、
吉田貴彦(執行委員長)

2階にある事務所は、メンバーズVOICEや個別の相談対応、共済会の各種申請など幅広い用途で組合員の皆さんに利用いただいています。
ほっと一息の休憩にもおすすめです。

仙台三越



〒980-8543
宮城県仙台市青葉区一番町4-8-15
仙台三越定禅寺通り館6F
TEL 外線022-261-3185
内線875-2673

●共済会受付時間
10:00～15:30

上段左から、栗野由美子(書記スタッフ)、
若山ひかる(支部書記長)
下段左から、工藤翼(支部執行委員長)、
真山諒(支部副執行委員長)

仙台三越定禅寺通り館6階に事務所がございます！
業務のことや人事制度、働く環境、共済会のことなど、
お気軽にお尋ねください！

銀座三越

〒104-0061
東京都中央区銀座4-8-12 コチワビル6F
※常駐していません

日本橋三越

〒103-8001
東京都中央区日本橋室町1-2-4 三越SDビル7F
TEL 内線882-6638
※常駐していません

三越伊勢丹新宿本部

労働組合



〒160-0022
東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル1F
TEL 外線03-5273-5165
内線801-23-911

●組合受付時間 月～土 10:00～18:00

書記スタッフ上段左から、立川悠、塩田朝子、鳥越照子、原忍
下段左から、白根芳恵、内山敦子

新宿三丁目駅から徒歩5分。
首都圏支部の拠点で、労働組合の本部です。
各種申請やご相談など
お気軽にお立ち寄りください！

共済会



〒160-0022
東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル1F
TEL 外線03-5273-5139
内線801-23-914

●共済会受付時間 10:00～18:00
(木曜・日曜・年末年始はお休みです)

写真上段左から、木暮洋司(共済会事務局次長)、清水伸子(スタッフ)、大本幸恵(スタッフ)、飯倉利恵(スタッフ)、佐藤亮子(スタッフ)、
写真下段左から、青木正子(スタッフ)、斉藤千絵(スタッフ)、大池美子(スタッフ)、堀之内和文(共済会事務局長)

新宿花園神社の隣の『H&Iビル1階』にある
三越伊勢丹グループ共済会の本部では、
事務局長を含む9名が在籍しています。
各種制度のお問合せや申請の受付はお任せ下さい！

IMGUは

田村まみ参議院議員を応援しています

田村まみ 参議院議員 (UAゼンセン組織内議員)

所属政党 国民民主党

学歴 高校: 広島女学院高校
大学: 同志社大学 神学部

職歴 1999年 ジャスコ株式会社 入社 (現イオンリテール株式会社)
2002年 イオンリテール労働組合 (イオンリテールワーカーズユニオン)
2019年 第25回参議院議員通常選挙全国比例区で初当選

好物 ソフトクリーム

富山や千葉など
いろいろな県のマックスバリュで
主に食品を担当していらしいうさ



田村まみ
公式ホームページはこちら



ココを
タッチ!



カスハラ対策に取り組んでいます



2022年

カスタマーハラスメント対策
企業マニュアルが作成される

- 2月 ◆厚労省がカスタマーハラスメント対策「企業マニュアル・リーフレット啓発ポスター」を作成
- 3月 ◆国会において総合的なハラスメント対策の推進における「カスタマーハラスメント対策の推進」として3,000万円の予算が成立

2023年

カスタマーハラスメント
防止に向けた
法整備が進む

- 8月 ◆道路運送法施行規則等の一部改正
国土交通省は、バス・タクシーなどで社内における乗務員等の氏名表示の掲示義務を廃止した
- 9月 ◆心理的負担による精神障害の労災認定基準の改正
業務における心理的負担評価の見直しにおいて、「顧客や取引先、施設利用者等から著しい迷惑行為を受けた」（いわゆるカスタマーハラスメント）を追加
- 12月 ◆新職業法改正
宿泊拒否事由にカスタマーハラスメントに当たる特定の要求を行った者の宿泊を拒むことができることを追加

2024年

法政化に向けた
具体的議論がスタート

- ◆法制化の必要性を訴える
厚生労働委員会にて田村議員が既見厚労大臣に対してカスタマーハラスメント対策の企業における義務化を含めた法制化の検討の必要性を訴えた
- 4月 ◆法政化への対応
◆雇用の分野における女性活躍推進に関する検討会
※検討事項
①雇用の分野における女性活躍推進の方向性
②ハラスメントの現状と対応の方向性
UAゼンセンにおけるカスタマーハラスメント対策の報告と共に、法制化に向けた意見書を提出

田村まみ議員はこれまで、現場で働く組合員の切実な声を受けて、国会でカスタマーハラスメント撲滅に向けた取り組みを進めてきました。



今年5月には、参議院に対してカスタマーハラスメント対策を盛り込んだ議員立法を提出し、「現在、カスタマーハラスメントは社会問題としても注目を集めている。消費者の利益を守りながら、従業員や事業者をカスタマーハラスメントから守るために、対策の法制化が必要」と訴えました。

みんなで田村まみ参議院議員を応援するうさ!



田村まみ議員は来年の通常選挙への立候補を決意しています。引き続き、国政でわたしたちのために活動を継続できるよう、IMGUは田村まみ議員を応援しています。ご賛同いただける方は、サポーター登録にぜひご協力をお願いいたします!

※個人情報とは田村まみ議員の応援活動以外には使用しません。
※電話がかかってきたり会報誌などが送られてきたりすることはありません。
※入会金などお金を求められることは一切ありません。

こちらから田村まみサポーター
登録ができます

QRコードを読み取り、
必要事項をご入力ください



ココを
タッチ!

第11期本部定期大会に ゲスト出演いただきました！

10月3日(木)に開催されたIMGU本部定期大会にリモートでご出席いただきました。大会参加者からは、田村まみ議員へ要望や質問をお伝えしました。



要望



百貨店では免税手続きでのトラブルが発生しています。せっかくお買い物いただいた商品を免税手続きの関係で返品していただかなくてはならないという事態にもなりました。このやり取りがお客さまとの信頼関係に影響してしまうという危機感を持っています。もちろん百貨店側の環境整備など対応できることもあります。現場ではどうしようもないこともあります。国としての対策をスピード感をもって進めていただきたいと思います。

回答

インバウンドが増えている中で免税手続きの問題が昨年末大きなニュースになりました。現場では決められたルールに則って手続きを進めていますが、顧客側の誤った申告等によって誤った手続きになってしまい結果的に店側の追徴課税という課題につながっているという現状があります。

海外を見れば空港での一括手続きが可能ですが、日本ではインバウンドを増やしていくという方向性にも関わらずそういった仕組みが整っていないため、国会でも昨年より空港での一括手続きの仕組み化をすすめるよう求めてきました。現在は、クレジットカード等のキャッシュレスの取引についてのシステム改修が行われれば、空港での一括手続きの仕組み化は可能ではないかというところまでできています。

引き続き、現場の細かな課題を教えてくださいたいと思います。



田村議員

質問



賃金の引き上げは嬉しいことである一方で、所得制限のある方は年々働く時間が短くなってしまいう現場の課題感もあります。この年収の壁の問題に対して、会社や労働組合にできることはどんなことだとお考えですか？

回答



田村議員

扶養から外れるという漠然とした不安の中で、何が本当に困ることなのかを引き出して、それについての対応策を時間給者としっかり話し合うことをお願いしたいと思っています。

というのも、時間給のアップに伴って少しずつ労働時間を短くしてきた方がいたとして、仮に5年前の労働時間に戻して働いたとすると、「社会保険料を払っても手元に残るお金は同じ」というくらい時間給が上がっています。そのような状況で、本当に何に困るのかという議論を改めてしていただきたいのです。

もちろんパートナーの税金や家族手当の問題があるかもしれませんが、それも含めて議論していただくと、国としてももっとここに力を入れてほしいという具体的な話ができると思います。パートナーの税金については、わたしたちの政党は、基礎控除と給与所得控除を引き上げていくことで手元に残るお金を増やすという主張をしています。そうすれば、社会保険料を払うということと、パートナーの税金問題にも同時に対応できると考えています。

ぜひ皆さんには、扶養に外れることのが何が困ることなのかを今一度議論していただきたいと思っています。

ホームページでは「イングちゃんの社会科見学」連載中！

IMGUでは、メンバーの職場環境をより良くするための取り組みの一つとして政策・政治活動に取り組んでいます。年収の壁問題や公民権行使の大切さなど、イングちゃんと一緒に学びましょう！

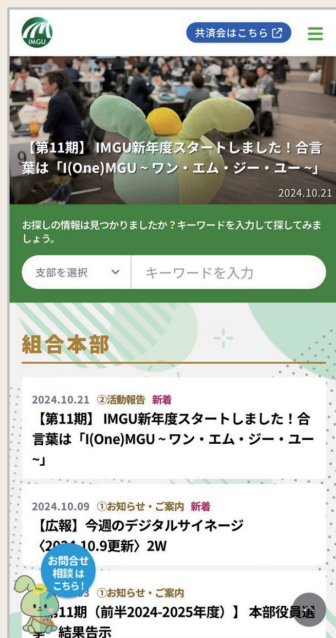


▲ココをタッチ！

広報からのご案内

ホームページ

組合活動のすべてが詰まっています！ログインするとご自身の支部ページにいりますが、本部や他支部のページもご覧いただけますので是非のぞいてみてください。
皆さんの働き方や労働条件に関する【労働協約】も格納されていますので要チェック！



ホームページログイン方法

- ログインID
企業コード2桁+従業員番号8桁を入力
- パスワード
生年月日8桁を入力

要チェックうさよ～

▼ココをタッチ！



学びを応援！

自己啓発支援制度申請

年間4万円を上限として【学び】の費用の半額を補助しています。公的資格だけでなく、プライベートな趣味やスキルアップなど《学ぶもの》全般が対象です！



両立をサポート

【育児・介護・疾病】
両立に向けた情報提供

▲ココをタッチ！

社内外の制度をはじめ、様々な知識を冊子や動画コンテンツにまとめています。現在両立中の方はもちろん、一緒に働く方々も是非ご覧ください。



▲ココをタッチ！

労働組合公式LINEお友達登録しよう♪

タイムリーな情報をお届けします！

《配信内容》

- ・本部や支部の情報や活動のお知らせ
- ・メンバーズVOICE開催のお知らせ
- ・共済会や支部からのお得情報

など配信中！



登録方法

① QRコードを読み込み「追加」を押す



追加

② 自動返信されたURLを押す

URL

③ ご自身の在籍企業を選択して送信

在籍企業

▲ココをタッチ！

IMGU公式LINE スタンプ販売中

LINEスタンプの売上は、
社会貢献活動「愛の募金」
として活用する予定です。



購入は
リッチメニュー
から♪



イングちゃんが教わったことや、
楽しいことなどつぶやいてうさよ♪
フォローしてほしいうさよ～😊

▼ココを
タッチ！

